

佐藤 省二 議員

浄化槽の法定検査受診率の向上は

Q 問 平成17年の法改正により年1回の法定検査の義務化に対し、受診率向上のための推進策はどうか。

A 答 毎年、合併浄化槽設置者を対象に維持管理に関する講習会を開催している。県が実施する啓発活動にも協力していきたい。

月見の里学遊館周辺の共聴アンテナ施設の地デジ対応は

Q 問 デジタル化後、障害はなくなるか。撤去費等はどうか。

A 答 今年度、地上デジタル放送化による障害の有無について調査する。撤去費用は、調査の結果、その必要が生ずれば協定に基づき、市の負担で行いたい。

難聴箇所も予想されるときは早期の対応を

Q 問 民間施設では地デジ対応工事を終えているが、早期の対応はどうか。

A 答 電波障害の調査結果を踏まえ、地元、受信施設組合と協議していきたい。



共聴アンテナ

寺井 紗知子 議員

放課後児童クラブの整備の考えは

Q 問 不安な世情を懸念し、小学4年生についても強い入所希望があるが、学年を拡大する考えはないか。

A 答 放課後児童クラブについては、入所児童数が現在473人、計画策定前に比べて4割程度ふえている。4年生受け入れは、クラブ室のスペースの確保等問題もあり、今後の検討課題である。

Q 問 入所児童数の増加で手狭になっている山名小「やまなこクラブ」の分割が迫られているが、建設場所など見通しは。

A 答 21年度までに、クラブを二分割する必要があるため、施設整備を検討している。建設場所については、今後教育部局等と十分協議していきたい。

スーパーなどまちの店舗の相次ぐ閉鎖は大きな問題と考えるが

Q 問 安心して日常生活を過ごしていくために、行政としてできる支援とは。

A 答 各種団体などの市民力による高齢者等を支援する体制づくりなど、市民が日常生活を送る上で支障なく暮らしていけるよう商工会議所、商工会等と考えていきたい。



分譲が予定されている解体中のスーパーの跡地